

「令和3年度飼料用米多収日本一 関東農政局長賞」受賞者の取組概要

【千葉県】

褒賞名	関東農政局長賞
候補者名	関根 勝敏
所在地	千葉県柏市
品種名及び作付面積	アキヒカリ:約2.5ha、夢あおば:約4.1ha
10a当たり収量	674kg/10a
地域の平均単収からの増収	157kg/10a
取組内容	<p>○経営形態・経営面積・作付品種及び各面積          ・水稲約9.4haと露地野菜約4.2haの複合経営          ・主食用米(コシヒカリ)約2.7ha, 飼料用米(アキヒカリ)約2.5ha, 飼料用米(夢あおば)約4.1ha</p> <p>○多収品種への取組状況(取り組んでいる期間や経緯等)・作付品種及び面積・品種選択の理由等          ・アキヒカリは主食用米や夢あおばと収穫時期が異なるため, 作業の分散を図れることから, 栽培を開始。          ・夢あおばは, 主食用米やアキヒカリの後に収穫することから, 作業の分散が図れると同時に, 立毛乾燥が進み, 乾燥機の稼働時間短縮もできることから, コスト低減につながっている。</p> <p>○多収を達成するために取り組んだことについて          (播種形式・施肥方法・水管理等、生産性向上に向けた取組)          ・移植と同時に基肥施肥, 除草剤の散布を行っている。          ・生育に合わせた細やかな水管理, 圃場周りの管理を行っている。</p> <p>○その他コスト削減等の取組があれば具体的に記載          ・自身で乾燥・調製し, フレコン出荷をすることにより, 出荷作業の省力化に取り組んでいる。</p>